

校友会アドニスカップ岡山ゴルフ大会

優勝は西山敦子さん

各地域支部の交流と活性化を図り、毎年巡回で開催されている校友会アドニスカップ岡山ゴルフ大会が7月27日、岡山県玉野市の瀬戸大橋カントリークラブで行われた。写真。校友ら38人が参加し、西山敦子さん(校友同伴)が優勝を果たした。



伊藤良雄実行委員長(校友会副会長)、齊藤博臣岡山支部長(昭48経営)のあいさつ、蒲田重勝校友会体育振興部長の競技説明の後、コースへ。快晴の夏空の下、腕を競い合い、スポーツを通じて親交を深めた。

大会終了後には、甘竹秀雄校友会長のあいさつ、黒田晋玉野市長(昭62法)の発声で乾杯し、懇親会を開催した。

なお、チャリティーホールでの賛助金2万1000円は、全額ユニセフに寄付した。

会計人会・定期総会開く

会計人会の定期総会が7月13日、神田キャンパスで、会員ら51人が出席して行われた＝写真。

高橋貞雄会長(昭37商経)のあいさつの後、議事に移り、会務を承認。

引き続き研修会を開き、中央大・大淵博義商学部教授の講演「税務判決が課税実務に及ぼす影響」を聴講した。三島英雄専修大学専務理事らが出席した懇親会で、会員たちは、情報交換に努めていた。



◀校友の本紹介▶

箱根駅伝4回出場の島田輝男さんが刊行

「写真で観るウルトラマラソン紀行」

在学中に4回、箱根駅伝に出場した島田輝男さん(昭37法)が、『楽しい陸上競技 写真で観るウルトラマラソン紀行』(柏苑社・本体3810円+税)を出版した。

石川島播磨重工業の陸上競技部で主将コーチ、監督として活躍し、ウルトラマラソン世界大会の日本代表選手団のコーチ兼通訳として豊富な海外遠征経験をもつ島田さんの、「マラソン」への熱い思いが詰まった1冊。専門知識に裏打ちされた解説と、臨場感あふれる競技写真は、選手・指導者・市民ランナーに役立つのみならず、一般読者も楽しめる。



グリークラブ

圏央道八王子西インターチェンジ開通「中村雨紅生誕110年記念童謡祭」で多摩区のグループ「わらべの会」と共演

圏央道八王子西インターチェンジ開通に際し、6月24日に行われた「中村雨紅生誕110年記念童謡祭」で、男声合唱のグリークラブ（山口進代表＝経済3）が、声楽家の小川聖子さんが指導する多摩区のグループ「わらべの会」と共に歌声を披露した。山口代表は、「ふだん、私たちが歌っている曲とは違う『童謡』がメインで、違った一面をお聞かせできたと思います。小川さんからは『ことばを大切に』というアドバイスをいただき、参考になりました」、小川さんは「それぞれの持ち味を引き出して、『ひびき合う』音を心がけました」と話す。

グリークラブは昨年10月の多摩区民祭で小川さんと出会い、4月に行われた「桜の多摩川コンサート」でも「共演」するなど、活動の幅を広げている。

「部員勧誘のときの先輩の雰囲気引かれて入部した」という山口代表をはじめ部員の半数以上が初心者だが、週3回2時間の練習でレベルアップを図り、多摩区民祭（10月）、定期演奏会（12月）に向け、一層練習に力が入っている。

※中村雨紅＝童謡「夕焼け小焼け」の作詞者。八王子出身。